

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
470011	XY1470011	2	後期	国際学部国際文化学科	×	×	×
				国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
授業科目	担当教員			情報文化学部情報文化学科	×	×	×
基本情報演習 2	谷 賢太郎			情報文化学部情報システム学科経営コース (26 年度以降)	専門	選択	1 年
				情報文化学部情報システム学科情報コース (26 年度以降)	専門	選択	1 年
				情報文化学部情報システム学科経営コース (25 年度)	専門	選択	1 年
				情報文化学部情報システム学科情報コース (25 年度)	専門	選択	1 年
		情報文化学部情報システム学科 (24 年度以前)	×	×	×		
授業目的							
経済産業省認定の「基本情報技術者試験」は、テクノロジー・マネジメント・ストラテジの3分野に関する基礎的な知識・技能を問う試験であり、情報を専攻する学生にとって、学習の進捗を測る一つのツールであるといえます。本授業では、これらの基本情報技術者試験における午後試験範囲の知識習得と理解を目的とします。特にテクノロジー分野の範疇である「アルゴリズムとデータ構造」、「ソフトウェア開発」に関する範囲を重点的に取り上げます。							
各回毎の授業内容							
第 1 回 【授】・受講ガイダンス ・アルゴリズム入門（アルゴリズムの考え方、データの考え方、他） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 9 回 【授】・ソフトウェア設計 ・アルゴリズム演習④（「応用アルゴリズム_その②」、「アルゴリズムの評価」演習） 【前・後】授業内容の確認・復習			
第 2 回 【授】・情報セキュリティ① ・アルゴリズム①（「データ構造・変数」、「基本アルゴリズム_その①」） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 1 0 回 【授】・プロジェクトマネジメント ・ソフトウェア開発①（C 言語①） 【前・後】授業内容の確認・復習			
第 3 回 【授】・情報セキュリティ② ・アルゴリズム演習①（「データ構造・変数」、「基本アルゴリズム_その①」の演習） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 1 1 回 【授】・サービスマネジメント ・ソフトウェア開発②（C 言語②） 【前・後】授業内容の確認・復習			
第 4 回 【授】・ソフトウェア ・アルゴリズム②（「基本アルゴリズム_その②」） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 1 2 回 【授】・システム戦略 ・ソフトウェア開発③（C 言語③） 【前・後】授業内容の確認・復習			
第 5 回 【授】・ハードウェア ・アルゴリズム演習②（「基本アルゴリズム_その②」の演習） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 1 3 回 【授】・経営戦略・企業と法務 ・ソフトウェア開発④（C 言語④） 【前・後】授業内容の確認・復習			
第 6 回 【授】・データベース ・アルゴリズム③（「応用アルゴリズム_その①」） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 1 4 回 【授】・総合演習① 【前・後】授業中の内容を再度確認しておいてください			
第 7 回 【授】・ネットワーク ・アルゴリズム演習③（「応用アルゴリズム_その①」演習） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 1 5 回 【授】・総合演習② 【前・後】授業中の内容を再度確認しておいてください			
第 8 回 【授】・データ構造及びアルゴリズム ・アルゴリズム④（「応用アルゴリズム_その②」、「アルゴリズムの評価」） 【前・後】授業内容の確認・復習				第 1 6 回 【授】・期末試験 【前・後】特になし			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合 (%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							
毎回の出席を基本とし、成績は授業での演習課題と期末試験により評価します。							
教科書参考書							
・平成 28 年度【秋期】基本情報技術者 パーフェクトラーニング過去問題集（技術評論社 山本 三雄著） ・講師が用意するプリント							
受講に当たっての留意事項							
・ソフトウェア開発においては、受講者の当該資格試験の問題選択の傾向に合わせ内容調整することがあります。 ・本スケジュールは目安であり、受講者の理解度によって履修内容の進み具合が前後する可能性があります。 ・「基本情報技術者試験」の過去問題は ipa の Web ページから入手でき、予習復習に有用です。							
学習到達目標							
基本情報試験午後問題で、合格点である 6 割以上の正解率を確保できる。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習